

評価シート

耐震	部位	接合部	用途分類	柱横架材型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	J-003
評価技術名称 接合補強システム「ロボット」					連絡先 株式会社国元商会 <a href="http://www.kunimoto-s.co.jp">http://www.kunimoto-s.co.jp</a> 〒538-0041 大阪市鶴見区今津北三丁目4番27号 電話 06-6962-8800 Fax 06-6962-8920			
概要	<b>技術概要</b> 木材の接合部に取り付けることで「ほぞ抜け」を防止し、補強するステンレス金物。							
	<b>技術の特徴</b> ・ 固定は専用コーチスクリューφ6 を用いて下穴なしで施工可能。 ・ ステンレスの使用により、耐久性の点でも現わしで使用することが可能。						<b>コスト</b> サンプル構面 — 設計見積り例 —	
	<b>公的機関による技術評価・性能証明</b> 機関名 岐阜県立森林文化アカデミー 評価番号 2008年8月1日付 試験報告書 評価取得日 2008年8月1日					<b>実験実施機関</b> 岐阜県立森林文化アカデミー <b>その他</b>		
仕様	<b>適用範囲</b> 構法 木造在来軸組工法、伝統的構法 規模 3階建て以下、延べ面積500m <sup>2</sup> 以下。 基礎、地盤 特になし 柱、横架材 柱:スギ以上、横架材:スギ、ヒノキ以上 適用部位 柱、土台、梁接合部 その他 特になし				<b>写真・図</b> 			
	<b>主要構成部材の仕様</b> 主要構成部材の材料等 ステンレス鋼 SUS304 系							
	<b>耐震補強性能</b> 接合部ランク 接合部Ⅰ又はⅡ(発生する引抜力により異なる。) 短期許容引張耐力(kN) スギ土台:8.23kN ヒノキ土台:10.6kN							
	<b>設計方法</b> ①劣化による低減 取付け部分が健全であること							
	<b>施工者指定</b> 講習受講者等 特に指定なし							
	<b>その他</b> 精密診断法Ⅰによる評価が可能							